

2020年度予算

2020年度の予算編成では、昨年秋に発生した台風・大雨被害を踏まえた災害に強いまちづくりの推進や東京2020大会に向けた取り組みのほか、医療・介護・障害者支援、子育て・教育、都市づくり、地域経済活性化の分野に重点的に予算を配分し、市が将来にわたり都市の活力を維持するための施策を推進していきます。

また、第3期財政健全化プラン（2018～2021年度）に基づき、引き続き、財政健全化に取り組めます。

財政局課 ☎245-5075 FAX245-5535



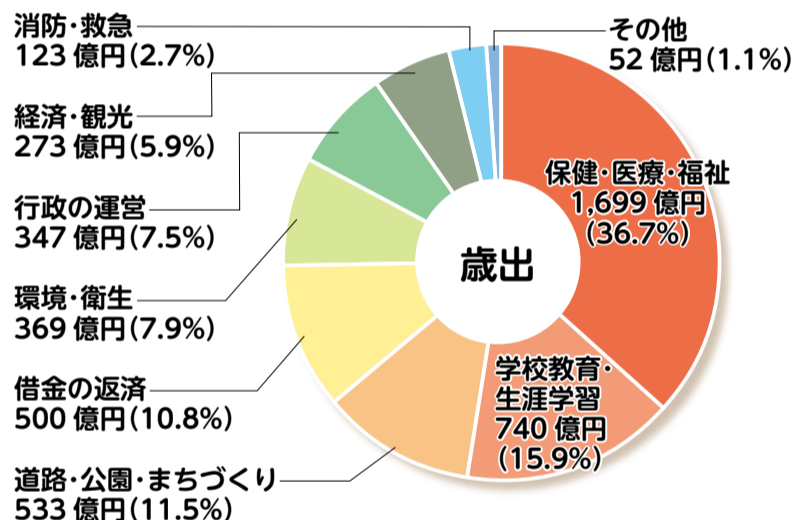
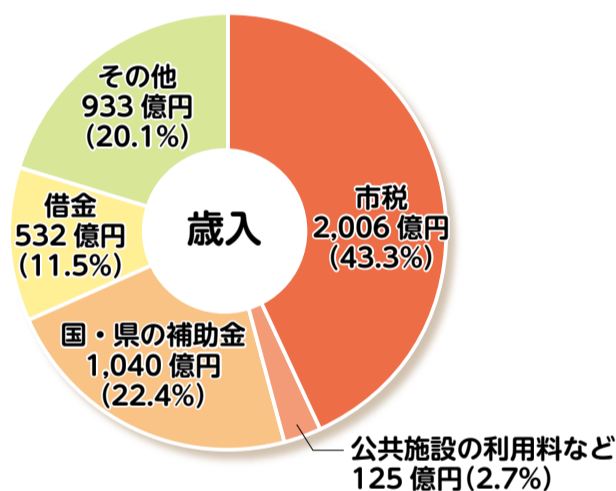
予算規模

() は対前年度比

総額	8,748億9,300万円	(4.1%減)
内訳	一般会計	4,636億円 (0.6%増)
	特別会計	3,229億1,900万円 (12.3%減)
	企業会計	883億7,400万円 (6.1%増)

- 一般会計** 教育や福祉、土木など市の基本的な事業を行うために設けられた会計
- 特別会計** 国民健康保険料などの特定の収入をもって特定の事業の費用に充てるために設けられた会計
- 企業会計** 独立採算による特定事業の管理のために設けられた会計

一般会計の内訳



財政健全化に向けた取り組み

将来にわたり持続可能な財政構造の確立を目指し、第3期財政健全化プラン（2018～2021年度）を策定して財政健全化を推進しています。今回、これまでの取り組み実績やプラン策定時には見込めなかった社会経済情勢の変化を踏まえ、市債発行額や徴収率などを再検討し、中間見直しを行いました。見直し後も主要債務総額や実質公債費比率（収入に対する借金返済額の割合）、将来負担比率（収入に対する借金残高の割合）は着実に低減し、目標を達成できる見込みです。

主要債務総額＝市の財政運営や財政健全化に向けて大きな影響を与える建設事業債等残高、債務負担行為支出予定額（建設事業分）、基金借入金残高、国民健康保険事業累積赤字額の4項目

